

学校通信

高田第一中学校だより

SDGs GOAL 4 質の高い教育をみんなに

今月は、高田第一中学校の学校生活や日々の取り組みの様子をお届けします

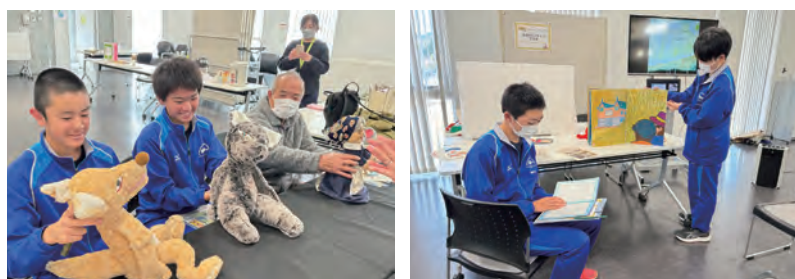
10/24金 文化祭

本年度の文化祭スローガンは「^{むそう}夢奏〜つなぐ歌声、つむぐ想い〜」。一人一人の夢を歌声に、発表に、作品に乘せて、未来につないでいきたい。そんな想いのもと、これまで作り上げてきた合唱や発表、作品を保護者の皆さんや地域の方々に披露しました。当日は、たくさんの方にお越しいただき、思い出に残る文化祭となりました。



11/29土 ボランティアとつながる交流会

本校では、思いやりの気持ちを心の中にだけ留めるのではなく、実際に行動に移して地域に貢献していきたいという思いを込め、ボランティアの目標を「思いやりを行動に、地域とともに歩む学校」と掲げました。生徒たちは、地域の一員として中学生の私たちに今どんなことができるのかを考え、まずは行動してみよう



うと本交流会に参加しました。交流会では、ボランティアの実態や地域の方々の願いを聞き、中学生だからこそできることがあると実感しました。本校では、これからも様々な活動に参加することで、地域とともに歩む学校を目指していきます。

12/25木 生徒会リーダー研修会

本年度後期生徒会は「協創〜1人ひとりの行動で築く群青の絆〜」をスローガンに掲げ、日々互いに協力して活動しています。

リーダーとしての自覚を持つことを目的としたリーダー研修会には、生徒会執行部・各専門委員長・学級役員が参加しました。研修会では、校長先生や副校長先生の講話を通して、リーダーに求められる姿勢や役割について学びました。研修会の後には「これからの高田一中について考える」活動を行い、高田一中の三本柱である、「あいさつ・合唱・ボランティア」をどのように活性化させていくかについて、それぞれの立場から意見を出し合いました。話し合いを通じて、一人一人の行動が学校全体の雰囲気をつくっていくのだと改めて実感しました。これからも、生徒一人一人が協力し合い、よりよい高田一中を創っていききたいと思います。

問い合わせ先 高田第一中学校 ☎0192(55)3921

ゼロカーボンで もっといいまち 第11回

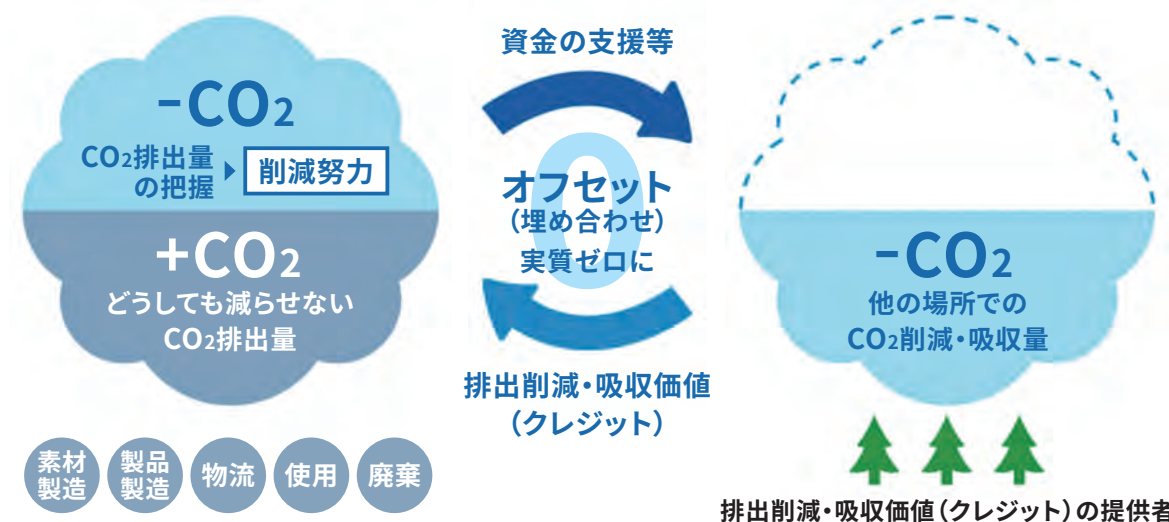


ゼロカーボン(脱炭素)とは：温室効果ガス、特に二酸化炭素(CO2)の排出を実質ゼロにすること

本市は、2050年カーボンニュートラルに向けて環境省が選定する脱炭素先行地域に選ばれました。本連載では、市が推進する脱炭素に向けた取り組みについて紹介していきます。

農林水産分野におけるカーボנקレジットの推進

カーボנקレジットとは、自治体や事業者などが脱炭素の取り組みによって削減・吸収できた温室効果ガスの量をクレジット化し売買する仕組みです。本市においては、農林水産業の分野において、J-クレジットやJブルークレジットの創出を計画しています。



出典：環境省HP

市有林における森林クレジットの創出

市有林が吸収した温室効果ガスをクレジット化し、企業などに販売します。これにより、森林の整備や保全、森林資源の循環利用および林業振興に資する施策の安定的な財源としていきます。本市では、長年にわたり市有林を整備してきた実績をもとに、国が運営するJ-クレジット制度の審査を受け、令和7年1月に市有林J-クレジットの認証を取得しました。

藻場再生によるJブルークレジットの創出

海草・海藻が生育する藻場などが吸収する温室効果ガスをクレジット化し、企業への販売を目指します。震災による流失と磯焼けにより大幅な消失が進む市内浅海域の藻場を再生し、水産資源の回復を図るとともに、漁業者の収入向上につなげていきます。

本市が取り組む
脱炭素先行地域計画について

計画名 脱炭素と資源循環で実現する農林水産業振興
～復興の先の創造的産業振興モデル～

詳細は
こちら



問い合わせ先 市役所脱炭素推進室(内線341)